

令和7年度 学校経営方針

1 校訓

「鍊心大望」心身を鍛え人格の陶冶を目指し、大きな望みに向かって、ともに邁進しよう

2 学校教育目標

- (1) 知性と創造力を磨き、自ら実践する人間 (課題解決能力、論理的思考力、創造力)
- (2) 人と地域を愛する、心豊かな人間 (協働力)
- (3) 心身を鍛え、未来を拓く人間 (自律力)

3 めざす学校像～地域の担い手育成高校

- (1) 様々な教育活動において地域との連携を深化させ、地域の信頼を高める
- (2) 主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組む
- (3) 生徒の自主性・自立性の伸張を図り、自己指導能力を育成する

4 めざす生徒像（最上位目標）～地域に持続可能な社会を提案できる生徒～

- (1) 基礎的・基本的な知識・技能を身に付け価値を創造する生徒
- (2) 主体的に学び積極的に課題解決に取り組むことができる生徒
- (3) 多様性を尊重し当事者意識を持って協働的に活動できる生徒

5 スクールミッション（令和7年4月1日制定）

- (1) 地域（唯一）の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成
- (2) 変化する社会に対応するため、幅広い知識と教養を身に付け、他者と協働して課題解決を図ろうとする生徒の育成
- (3) キャリア教育を通し、自己のキャリア形成により、自己の在り方生き方について考え、主体的に進路を選択する生徒の育成

6 育成を目指す資質・能力

- (1) 課題解決能力・・・社会生活等において、さまざまな課題を発見・分析し、適切な計画を立てその課題を処理し、解決することができる力
- (2) 協働力・・・さまざまな考え方や価値観を受け入れ、周りの人と協力して物事を進めることができる力
- (3) 自律力・・・周りの状況等をふまえて自身の感情や言動をコントロールすることができる力
- (4) 論理的思考力・・・網羅的に論点を整理し、筋道を立てて考えたり伝えたりすることができる力
- (5) 創造力・・・さまざまな知識・技能や考え方等を結びつけ、新たな視点や発想を持ち、新しい価値を生み出すことができる力

7 重点目標

- (1) 元氣な挨拶と適切な言葉遣いができる生徒を育成する。
- (2) 主体的に学び、思考し、自分と社会の未来を切り拓くことができる生徒を育成する。
- (3) 自他の人権を尊重し、いじめのない望ましい人間関係を築くことができる生徒を育成する。
- (4) 生徒一人一人が「One-up」を目指し、「生きる力」を身に付けることができる生徒を育成する。
- (5) 地域の担い手育成に向け、当事者意識を高め、地域の課題解決に向けて提言、行動できる生徒を育成する。

8 経営方針

- (1) 個々の教職員の動きが最上位目標に向かって協働し、個々の能力を生かす教育活動を推進する。
- (2) 保護者や地域からの期待に応え、信頼される学校づくりを推進する。
- (3) 令和の日本型学校教育の学びによる主体的・対話的で深い学びによる授業を推進する。
- (4) 特別な配慮や支援を必要とする生徒への個に応じた特別支援教育を推進する。
- (5) 法令、服務規律を遵守し、働き方改革に組織的に取り組み、同僚性の高い健康的な職場づくりを推進する。

9 教育課程編成の方針

- (1) 知徳体の調和のとれた人間形成と持続可能な社会の創り手育成を目指した教育課程を編成する。
- (2) 総合学科の特色を活かす3系列の内容とキャリア教育の充実を図る教育課程を編成する。
- (3) 地域や社会のニーズを踏まえて、生徒の特性や進路希望に応じた教育課程の改善・充実を図る。

10 指導上の重点事項

学習指導 「主体的な 学び」	①基礎診断ツール、授業評価結果等を使ったPDCAサイクルの確立、シラバスの活用 ②「北高スタンダード」の実践による授業規律の確立と基礎的・基本的な知識・技能の習得 ③令和の日本型学校教育の学びによる主体的・対話的で深い学びによる授業実践 ④特別な配慮や支援を必要とする生徒への組織的な対応 ⑤生徒や地域の実態を踏まえ、総合学科の特性を活かした教育課程の編成と実施
生徒指導 「豊かな心」	①基本的生活習慣の定着と挨拶の励行・定着 ②自己指導能力の育成と生徒指導3機能（「共感的人間関係を育む」「自己存在感を与える」「自己決定の場を与える」）を活かした生徒指導 ③生徒会行事や部活動を通した主体的な活動の推進 ④特別な配慮や支援を必要とする生徒の情報共有と組織的対応 ⑤生命を尊重する心の育成と交通安全への意識の向上
進路指導 「One-up」	①各教科・科目と連携した5つの資質・能力の育成 ②主体的な将来設計や進路選択・進路決定ができる生徒の育成 ③地域資源の有効活用による「担い手育成」を意図した産社・総探の計画、実施 ④多様な進路実現を可能とする組織的・計画的な講習・模擬試験・検定等の実施 ⑤外部機関との連携による各種講話、説明会、講義等の充実
健康・安全 指導 「安全・安心」	①生徒が自立して健康管理を行うことができる組織的・計画的な指導 ②生徒個々の自尊感情・自己肯定感を高める取組の推進 ③いじめ防止をはじめとした人権尊重意識を高める取組の推進 ④生徒の実態を把握するアンケートの実施、分析、情報共有 ⑤hyper-QUの分析、情報共有及び組織的指導